



清洲城信長まつり

清洲城信長まつりが、10月の1か月間にわたり開催されます。特にメイン日である11日(日)には、清須市と市観光協会主催の各種イベント(時代行列など)や市商工会主催の清須産業まつり(楽市楽座など)が行われます。また、10日(土)には、第26回織田信長サミットも行われ、イベント盛りだくさんの清洲城にぜひ皆様でお越しください。



◆10日(第26回織田信長サミット)の行事

- 午前** 市民協働シンポジウム(クリス・グレン、憲俊など)
アトラクション(講談師 神田 蘭「信長講談」)
- 午後** 西川流日本舞踊(西川流四世家元 西川 千雅氏「今様幸若舞」)
サミット(参加10市町によるサミット宣言)
基調講演(講師 明智 憲三郎氏「桶狭間の合戦 信長必勝の作戦」)
- 夕刻** “徳川家康と服部半蔵忍者隊”演武と西川流家元&市民太鼓競演“かがり火『出陣の舞』”(清洲城広場特設ステージ)
※雨天の場合、清洲市民センターホールとなります。

★入場整理券をお持ちの方が優先となりますが、お持ちでない方も空席次第でご観覧いただけます。
★観覧者先着200名様に、参加市町特産品(約20品)が当たる抽選券配布予定!

◆11日(メイン日)の行事

- 時代行列(午前10時30分スタート)
清洲城鉄砲隊、清洲城武者隊、中学生武将による信長公一行、チビッコかぶと吉法師隊・子ども段ボール甲冑隊、市民公募「織田信長公」「濃姫」
- アトラクション
キャラクターショー「ニンニンジャーショー」・U字工事お笑いステージ・時代行列参加者紹介・アイドル「OS★U」ステージ
- 市商工会 清須産業まつり(楽市楽座、清洲市民センターにてステージイベント)

◆まつり開催中の催し

- 清洲城特別展 ～清須コレクション～ 1F展示室
- 清洲城を描く写生大会 10月25日(日)
- ※詳しくは、広報10月号折込チラシをご覧ください。

■問合せ 市観光協会事務局(産業課(本庁舎)内)

「ゆるキャラグランプリ」開催中!

全国のゆるキャラの人気投票に「うるるん」がエントリーしています。

投票期間 11月16日(月)まで

★インターネットから1日1回投票してね!

ゆるキャラグランプリ



このQRコードからも投票できるのでござるよ。拙者も一緒に応援するでござる!



■問合せ 企画政策課(本庁舎)

きよす あしがるバスの 一日無料デーを実施します

市制10周年を記念し、「きよす あしがるバス一日無料デー」を実施します。
あしがるバスに乗ったことがない方、以前から気になっていたけれど、乗る機会がなかった方など、この機会にぜひご利用ください。

当日は、清須市制10周年記念式典開催日です。式典には、「きよ丸」と「うるん」が登場し、あしがるバスの一部便にも乗車します。

実施日 10月12日(祝)

ルート オレンジ、グリーン、サクラの全ルート

※時刻表、ルート図については、右のQRコードからご覧ください。



ご利用について

- ・乗車時に、降車場所を乗務員にお伝えください。
- ・車内アンケートを実施しますので、ご協力をお願いします。
- ・運行時間は、道路事情により遅れる場合がございます。予めご了承ください。

清須市制10周年記念式典

と き 10月12日(祝) 午前10時から ところ 春日公民館大ホール

■問合せ 企画政策課(本庁舎)

公共施設使用料の改定に関するご案内

～平成27年10月から公共施設使用料が変わります～

本市では、平成27年1月に「清須市公共施設使用料の設定に関する基本方針」を策定し、この基本方針に沿った公共施設使用料の改定を行うため、平成27年3月議会において関係条例の改正を行いました。

広報清須(平成27年4月・9月号)においてお知らせしたとおり、10月1日より公共施設使用料を改定しましたので、市民の皆様には、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

改定後の使用料の額等につきましては、広報清須(平成27年4月号)、市ホームページ及び施設の窓口にてご確認ください。

■問合せ 企画政策課(本庁舎)

2015秋 清須ウオーク

「清須のまちを知ること」をテーマに「2015秋 清須ウオーク」を開催します。
3コースとも、ゴール地点となる「みずとびあ庄内」を目指します。
清須市の豊かな歴史と自然を感じながら、楽しいひとときをお過ごしください。



と き	11月15日(日) 午前9時受付開始 ※少雨決行 [受付は午前10時まで 受付後順次スタート] [午後1時30分までにゴールしてください。]	
コ ー ス	① 11kmコース<はるひ夢の森公園→貝殻山貝塚資料館→みずとびあ庄内> ② 8kmコース<清洲城→貝殻山貝塚資料館→みずとびあ庄内> ③ 6kmコース<JR枇杷島駅→みずとびあ庄内>	
受付場所	①はるひ夢の森公園(南側) ②清洲城広場 ③JR枇杷島駅東口	
対 象	健康な方(小学生以下は保護者同伴)	
参加費	無料 ※ウオークへの参加を希望する方は、事前にお申込みください。	
申込方法	はがき又はファックスで、代表者の氏名(フリガナ)・郵便番号・住所・電話番号・年齢・性別・参加コース・参加人数(代表者含む。)を記入のうえ、次のあて先までお申込みください。 〔はがき〕 〒452-0915 清須市中河原10番地 清須市新川ふれあい防災センター スポーツ課内「清須ウオーク」募集係 〔ファックス〕 052-409-7765	記載内容 ■代表者の氏名 ■郵便番号 ■住所 ■電話番号 ■年齢 ■性別 ■参加コース ■参加人数
申込締切	11月4日(水)必着	

■問合せ スポーツ課(新川ふれあい防災センター) ☎052-409-1535



清須市第2次総合計画の策定における市民参画会議委員を募集します ～これからのまちづくりを一緒に考えませんか～

清須市における平成19年度から10年間の行政運営の基本的な指針として策定した「清須市第1次総合計画」は、平成28年度に終期を迎えます。

今年度から、平成29年度を始期とする新たな行政運営の指針となる「清須市第2次総合計画」の策定を進めています。策定作業に広く市民の皆さんに参加していただき、より開かれた市政の推進を図るために開催する市民参画会議の委員を公募します。市民参画会議は、11月～平成28年2月までの間に、3回程度の開催を予定しています。幅広い年代の市民の皆様のご参加をお待ちしています。

公募人数	15人程度
応募資格	①市内にお住まい、お勤め又は通学する年齢18歳以上の方 (平成27年10月1日現在、高校生は不可とします。) ②平日の夜間又は土・日曜日、祝日に開催する市民参画会議(2時間～2時間半程度)に出席可能な方
報酬	市民参画会議委員への報酬はありません。
応募方法	応募用紙に必要事項を記入のうえ、小論文(課題「私が考えるこれからの清須市のまちづくり」400字程度、様式任意)を添えて、市役所に持参、郵送又は電子メールでご応募ください。なお、応募用紙は返却いたしかねますので、ご了承願います。 (記入事項) ①氏名(ふりがな) ②生年月日(年齢) ③性別 ④住所及び電話番号 ⑤職業 ⑥お勤め・通学先の所在地(市外在住の方のみ) ⑦応募動機 ⑧小論文(課題「私が考えるこれからの清須市のまちづくり」400字程度、様式任意)
応募用紙の入手方法	本庁舎、西枇杷島支所、清洲支所及び春日支所に応募用紙を設置します。また、市ホームページからもダウンロードできます。
応募期間	10月5日(月)～23日(金) ※郵送の場合、23日の消印まで有効
審査及び選考	応募用紙等をもとに書類選考を行います。選考結果は、応募いただいた方全員にお知らせします。
問合せ及び応募先	〒452-8569 清須市須ヶ口1238番地 清須市役所本庁舎 企画部 企画政策課 企画政策係 ☎052-400-2911 電子メール kikakuseisaku@city.kiyosu.lg.jp

行政書士による無料相談

行政許認可手続き全般、相続、戸籍関係届出等に関する相談に無料で応じます。

とき 10月13日(火)

午前10時～正午
午後1時～4時

※予約優先

ところ 清須市役所本庁舎
3階第2会議室

問合せ 県行政書士会
西北支部

☎052・901・8977



行政・法律なんでも相談所の開設

総務省では、年金、登記等の行政相談をはじめ、税金に関する相談、相続・離婚などの法律相談を受け付けています。相談は無料で秘密は守られます。どうぞ、お気軽にご利用ください。

とき 10月16日(金)

午前10時～午後3時

ところ ナディアパーク
3階デザインホール

問合せ 総務省中部管区行政評価局(名古屋市中区三の丸二丁目5番1号 名古屋合同庁舎第2号館)

☎052・972・7415

10月21日 市行政相談所(無料)を ご利用ください!

「行政相談をご存知ですか?」
総務省では、国や特殊法人などの行っている仕事について、国民の皆様から苦情や意見・要望を受け取る「行政相談」を行っています。

この行政相談制度を皆様にご存知いただき、利用していただくため、市でも行政相談所(無料)が開設されます。

〔市行政相談所〕

とき 10月21日(水)

午前10時30分～午後3時

ところ ヨシツヤ清洲店1階

相談担当者 行政相談委員

相談内容

年金、医療保険、税金、登記、環境衛生、消費者保護、交通安全、道路、窓口サービスなどについての苦情やご意見・ご要望
※秘密は厳守します。

問合せ 防災行政課(本庁舎)



「スマート国勢調査2015」 調査票の提出はお済みですか

国勢調査
2015

国勢調査は、平成27年10月1日現在、日本に住んでいるすべての人及び世帯が対象です。外国人も対象となります。

■9月26日から調査員が世帯を訪問して、紙の調査票を配布しています

調査票には、あなたの世帯の世帯員をもれなく記入してください。万一、調査票が届いていない場合は、企画政策課(本庁舎)までご連絡ください。

※インターネットで回答いただいた世帯には、紙の調査票の配布はありません。

■記入していただいた紙の調査票は、10月7日(水)までに郵送でご提出ください

記入していただいた調査票は、同封いたしました郵送提出用の封筒に入れて、郵便ポストに投函してください。記入方法が不明な場合は、以下の国勢調査コールセンターまでご連絡ください。

※なお、調査員は身分証明書(調査員証)と腕章を携帯しております。万一、不審に思われるようなことがあった場合は、企画政策課(本庁舎)までご連絡ください。

◇国勢調査に関する問合せ

○国勢調査コールセンター(総務省)

ナビダイヤル ☎0570-07-2015

IP電話の場合 ☎03-4330-2015

設置期間 10月31日まで(土・日曜日、祝日にもご利用できます。)

受付時間 午前8時～午後9時

※ナビダイヤルの通話料金は、一般の固定電話の場合、全国一律で市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話・PHSの場合は、それぞれ所定の通話料金となります。IP電話は所定の通話料金となります。

○清須市国勢調査担当 企画政策課(本庁舎) 受付時間 午前8時30分～午後5時(平日のみ)

10月7日(水)までに
提出してね!



愛知県清洲貝殻山貝塚資料館からのお知らせ

■「DOKIドキ弥生体験!」(朝日遺跡弥生生活体験講座)

弥生時代の人々の生活の一部を体験・体感するイベントを開催します。どなたでも無料で参加していただけます。

とき 10月25日(日) 午前10時～午後4時

ところ 愛知県清洲貝殻山貝塚資料館

内容 土器づくり、勾玉づくり、火起こし、弥生弓体験など

参加費 無料



■企画展「朝日遺跡と木の道具」

平成26年度に保存修理を終えた重要文化財をはじめとする木製品を展示し、弥生時代の木を用いた文化について紹介します。

とき 10月17日(土)～11月23日(祝) 午前9時30分～午後4時

ところ 愛知県清洲貝殻山貝塚資料館

休館日 月・火曜日(企画展会期中は日曜日・祝日も開館) 観覧料 無料

■企画展関連講演会

貝殻山貝塚資料館で開催中の企画展に関連し、朝日遺跡と弥生時代の木の利用に関するお話をさせていただきます。

とき 11月1日(日) 午後1時～4時 ところ 清洲市民センター 2階集会室

講師 山田 昌久氏(首都大学東京 都市教養学部教授)

演題 弥生時代の木器研究と朝日遺跡 定員 100名 参加費 無料

●各事業の詳細は、朝日遺跡インターネット博物館(<http://www.pref.aichi.jp/kyoiku/bunka/asahi/>)でご案内しています。

■問合せ 愛知県清洲貝殻山貝塚資料館 ☎052-409-1467





ごみの減量にご協力ください

■問合せ 生活環境課(本庁舎)

可燃ごみを捨てる場合、次のように少し手間をかけていただきますとごみを減量することができます。

●生ごみは水切りをしっかりと

生ごみの約80パーセントは水分です。水切りを行うと、ごみ重量を減らすことができます。生ごみの腐敗や悪臭の主な原因は、生ごみに含まれる水分です。水分を減らす工夫をすることで、臭気防止に役立つとともに、ごみの減量や温室効果ガス排出削減にも効果があります。ごみの減量化の第一歩として、生ごみの水切りにご協力をよろしくお願いします。



生ごみの水分を減らすためのポイント ① 濡らさない ② しぼる ③ 乾かす

●可燃ごみの中の紙類の多くは資源に

可燃ごみとして出されているものの中に、新聞、雑紙などが多く含まれていますが、こうしたものを資源として排出すれば、ごみの量を減らすことができます。

引き続き、ごみの減量について、ご理解とご協力をお願いします。

生ごみ減量のための補助制度のご案内

■問合せ 生活環境課(本庁舎)

“生ごみを減らしながら、堆肥作りをしましょう。”

市では、循環型社会を創出する一環として、次のものに対し補助を行っています。生ごみを減らし、花や野菜への肥料としてご活用ください。

詳しくは、生活環境課(本庁舎)へお問合せください。

補助制度	補助基準	補助限度
電動生ごみ処理機 購入補助	購入本体価格の1/2 かつ2万円上限	1基/世帯
生ごみ処理容器(コンポスト) 購入補助	購入本体価格の1/2 かつ上限2,000円	1基/世帯
ダンボールコンポスト (セット一式)購入補助	購入本体価格の1/2 かつ上限1,000円	1セット/年度
基材一式(ココピート・もみ殻くん炭・ ダンボール)購入補助	購入本体価格の1/2 かつ上限400円	2基材/年度

今月のエコチャレンジ

「本当は捨てる物など無い地球」

- ごみを減らすため、詰替商品や低包装のものを選びましょう。
- 買い物には、マイバックを持参しましょう。
- 生ごみの約39パーセントは、食べ残しや保存していたものです。
- 計画を立て、使い切れない量を買わないよう心がけましょう。



【出典：エコチャレ手帳2015(愛知県)】

■問合せ 生活環境課(本庁舎)



10月は「クリーン排水推進月間」及び「浄化槽強調月間」です

■問合せ 生活環境課(本庁舎)

私たちが日常生活から出す排水は、川や海などの水の汚れの大きな原因となっています。

県では、毎年10月を「クリーン排水推進月間」及び「浄化槽強調月間」と定め、家庭での生活排水対策や浄化槽の適正管理などを呼びかけています。

生活排水対策は、1人ひとりの取組みが鍵となります。水環境に優しい取組みを続けていきましょう。

●身近な生活排水対策

- ・ 食べ残し、飲み残しを減らす。
- ・ 流し台の三角コーナーや水切りネットで汚れを取り除く。
- ・ 使用済み油は新聞紙などに吸わせて可燃ごみとして捨てる。
- ・ 食器や鍋の油汚れはまず新聞紙などで拭き取る。
- ・ 洗剤は適量を使う。



●浄化槽の適正な管理

浄化槽を管理する全ての方は、法令により保守点検・清掃を実施し、法定検査を受けなければならないとされています。浄化槽を適正に管理しましょう。

名古屋市五条川工場からのお知らせ

『ごみ処理施設 五条川工場』へ見学にお越しください!

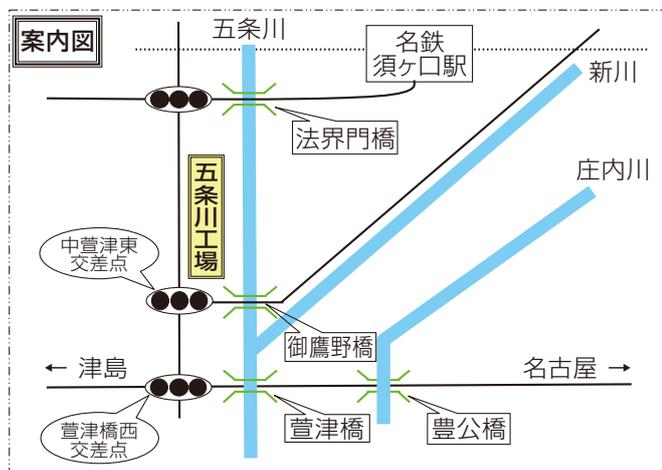


名古屋市では、『風土を活かし、ともに創る環境首都なごや』を目指して、「健康安全都市」、「循環型都市」、「自然共生都市」、「低炭素都市」という4つの環境都市像の実現を掲げ、環境まちづくりを進めています。こうした中、五条川工場では、地域の皆様方の生活などから排出される可燃ごみを、清潔かつ適正に焼却処理を行って、快適な生活環境の保全に努めており、稼動を始めてから今年で11年が経過しました。

この度、五条川工場でのごみ処理の状況を自由に見ていただく見学会を開催しますので、お気軽に工場までお越しください。

なお、小学生以下の方は、上履きを持参してください。

- と き** 10月25日(日)
午前9時30分～午後3時
(正午～午後1時は除く。)
- 見学場所** 愛知県あま市中萱津奥野
名古屋市五条川工場
- 主な内容** 工場の自由見学
施設案内のビデオ放映
スタンプラリー
その他イベント等
- 問合せ** 名古屋市五条川工場
☎052-449-2010





市立中学生海外派遣研修報告

市では、国際化に対応する施策の一環として、例年、外国の文化、歴史、習慣などを体験し、国際的視野と見識を深める目的で中学生をオーストラリアに派遣しています。今年度も、中学生24名が7月31日から8月7日まで研修に参加しました。



海外で生活することでの挑戦

西枇杷島中学校 大塚 広幹

この海外派遣は僕にとって挑戦の連続でした。まず、この海外派遣研修自体がそうです。日本語の通じない国の一般家庭に滞在しに行くからです。

この海外派遣研修での一番の挑戦は、英語で生活することです。現地の人たちの英語を聞き、英語で話しかける。このことは、僕に正しい文法での英語と、身振り手振りを交えて思いを伝える英語の両方の大切さを教えてくれました。日本で英語を習っていて、もしテストの成績がいちとして、それは生活で使うにはあまり関係がなく、必要なのは少しでもためな英語でもいいから、身振り手振りも交えながら伝えようとする思いなのだと思えました。

また、異国の地でバスに乗って目的地に行ったり、買い物をしたり、家庭で生活をするということが、僕

にとってはどれも新鮮でどれも挑戦でした。

僕は最初、この海外派遣研修の話聞いたとき参加しようか迷っていました。しかし、やらずに後悔するよりもやって後悔する方がよいと思い挑戦してみることにしました。この海外派遣研修を終え、参加してみてよかったかと問われるなら、もちろん答えは「YES」です。この海外派遣研修は僕の人生の中でとても大きな挑戦になりました。

言葉が通じない(Lingua)

清洲中学校 原田 七歌

ホームステイに行く前は不安しかなかった。ちゃんと英語が通じるのか、意思疎通ができるのか、そんなことばかり考えてました。しかし、行ってみたら違いました。最初は緊張していたけれどホストファミリーの妹のTiaraが「Can you play with me?」と言ってくれたの

で仲良くなることができました。しかし、最初の晩ご飯は会話が続き、これではいけないと思い、応答の後になるべく一言付け加えるようにしました。そうすると、最終日には会話がかなり続くようになりました。言葉が通じないことで迷惑かけてしまうこともありました。ホスト

ファザーにすぎ焼きの説明をする際に「煮込む」を英語で何というかわからずおどおどしていたら、ファザーが首をかしげて会話が終わってしまいました。その時は、英語をうまく話したいと強く思いました。私は今回のホームステイで、コミュニケーションをとろうという気持ちがあれば、言葉の壁は越えられるということを学びました。しかし、不便なこともあったのでこれから英語をたくさん勉強して、多くの人と話せるようになりたいです。

オーストラリアと

日本の文化を比べて

新川中学校 児玉 彩海

私は今回の海外派遣で、オーストラリアと日本の文化の違いを体験し、それぞれの国の良さを発見することができました。

私は、オーストラリアのスポーツが盛んな文化に魅かれました。現地学校の訪問では、毎週水曜日の午後

に行われているスポーツデーに参加し、バスケットボールをしました。ホストファミリーとは、日曜日に公園に行きました。ホストブラザーやシスターと一緒に、公園で遊んでいたグループに入れてもらい、サッカーをしました。日本に比べて子供も大人もスポーツをする機会が多いように感じました。言葉が通じなくても、スポーツを通じて人と心を通わせることができる文化に感動しました。

しかし、日本の良さを感じたところもあります。それは、食文化です。現地では野菜はあまり食べず、肉やいもが中心でした。日本ではほぼ毎日野菜を食べるということに、ホストファミリーも驚いていました。和食が世界遺産になったのも納得できました。

私は今回の研修を通して、2つの国の文化の違いや良さを肌で感じることができました。そして、5人に1人が移民のオーストラリアの文化のように、それぞれの良さをもった異文化を受け入れ、私もたくさんの人とつながれるようになりたいと思いました。

独特に進化した生物

春日中学校 瀧 旬介

オーストラリアにはコアラやウオ



ンバット、カンガルーなどのたくさん
の固有種がいます。
なぜこれほど多くの固有種がある
のかというと、その原因の一つとし
てオーストラリアの環境と大きな関
係があります。
オーストラリアはとても乾燥して
いて水が少ないです。だから、陸に
すむ生物で水がたくさん必要な生物
は生き残ることができません。しか
し、水を飲まずユーカリの葉のみを
食べるコアラは生き残ることができ
ます。
また、カンガルーには袋がありま
す。それは、オーストラリアにいる
ディンゴから身を守るためです。
ディンゴは肉食動物で、カンガルー
を食べます。そのためカンガルーは
子を袋に入れて育てます。
さらに、カモノハシは哺乳類であ
るにもかかわらず、卵を生みます。
この一週間でオーストラリアの生
物が環境によって姿や形を変えて
いったことを知ることができまし
た。しかし、これはまだ進化の過程
だと思えます。今後、地球温暖化が
進めば、また進化していくと思いま
す。

この研修でオーストラリアの固有
種について学びましたが、この先日
本の固有種についても学びたいと思
いました。

◆派遣生徒
【西枇杷島中学校】
鈴木日向・伊藤俊太郎・大塚広幹・
網野柚貴・池田葉・中島梨乃
【清洲中学校】
鬼頭快・佐々木公平・中島陸・
植田貴子・原田七歌・渡邊美咲
【新川中学校】
原田涼平・井深遼一・橋本大地・
早川実希・赤谷梨緒・児玉彩海
【春日中学校】
鈴木祐斗・加藤海成・瀧旬介・
宮嶋玲奈・羽根渕友香・水野七彩

◆引率教諭
【春日中学校】 団長 山村雅子
【西枇杷島中学校】 伊藤徳洋
【清洲中学校】 米倉潤
【新川中学校】 柴山万美子



7月31日結団式 清洲市民センターにて

平成27年度清須市男女共同参画講演会 「40半ばからの第二の青春は畑違いの芸能界」

ごく普通のみかん農家の主婦が、知的障がいのある長女を育てるに際して、「いつも明るく」をモットーに頑張ってきました。また、実父が脳卒中で右半身マヒとなり、平成4年に86歳で亡くなるまで病院療養5か月後に、自宅療養9年間の介護をしてきました。そして、親の介護と子供の養育から解放されたときにひよんなことから芸能界へ…。

それから元銀行員の夫を引き込んで「夫婦漫才」にも挑戦。「私も辻さんのように輝きたい」とオバチャン達がたくさん集まり、今では主婦タレント100名ほどが所属する芸能プロダクションを経営しています。

皆さんそれぞれ自分の人生を背負っていますが、「それでも私たちはやってみよう。自分の可能性を見つけたい。ドキドキワクワクしてみたい。もう一度輝きたい!」と一緒に頑張ってみませんか。

当日は、辻さんの幅広い経験の中から日常など、身近な話題で楽しくお話いただきます。

皆さんお誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。

と き 10月24日(土) 午後1時30分～3時30分(開場は午後1時から)

ところ 清洲市民センター ホール 講師 辻 イト子氏

定員 350名 入場料 無料(整理券の配布はありません。)

■問合せ 生涯学習課(清洲市民センター) ☎052-409-6471





感謝状を贈呈しました

人命救助に繋がる行為をされたとして、大久保幸恵さん(西市場)と近藤友子さん(清洲)に感謝状を贈呈しました。

大久保さんは、一人暮らしの高齢男性宅を訪問した際、数日分の新聞が溜まっていてのを不審に思い、近藤さんと共に宅内に入り、衰弱して動けなくなっている男性を発見し、救急車を要請するなどされました。

2人の勇気ある行動に対し感謝申し上げ、地域での高齢者の見守り活動が、今後広がっていくことを期待するものです。

ボランティア活動功労者表彰

長年にわたり、子ども会の指導・育成に尽力された功績に対し、愛知県よりボランティア活動功労者表彰を受けられました。

小出 美佐子(春日原)

〈敬称略〉

寄付をいただきました

○鈴木 與一様 50万円
市の事業に有効に使わせていただきます。ご厚意に感謝し、厚くお礼申し上げます。

清洲駅前土地区画整理組合 第1回総会が開催されました



総会の様子

清洲駅前土地区画整理組合は、9月13日(日)に清洲市民センターにて第1回総会を開催しました。当日は市長をはじめ、多くの来賓の方へ出席をいただき、役員や各種規程を決定し、組合としていよいよ本格的に動き出しました。事業の早期完了のため、今後も土地区画整理事業にご理解とご協力をよろしくお願いします。



問合せ 地域開発課(西枇杷島庁舎)

『介護予防』川柳 優秀作品 決定!!

安心して楽しく住み続けることのできる清須市であり続けるために、人と人がつながり、お互い様の気持ちで支え合うことは大切なことです。

今年度の介護予防川柳は『地域の支えあい』をテーマに募集し、273句と大変多くの作品のご応募をいただきました! ご応募くださいました方々、ありがとうございました。

ご応募いただきました作品の中から厳選なる審査の結果、金賞『1句』、銀賞『2句』、入選『5句』が選ばれました。

【優秀作品一覧】

	入選作品	氏名又はペンネーム(敬称略)
金賞	挨拶で 深まる絆 支え合い	八っちゃん
銀賞	近隣で 様子見守り すぐ支援	M78
	お隣の 電気付いたか 気にかける	イチチー
入選	困り事 勇気を出して 話し合う	ドラキチ君
	支えあう おはようさんの 言葉かけ	お隣りばあば
	支え合う 地域の絆 世の宝	安藤 秀夫
	「大丈夫?」 掛ける一言 持つ勇氣	カメさん
	おたがいに 老いも若きも たすけあい	さくや姫

※作品の著作権は、すべて清須市に帰属します。(無断転載禁止)

■問合せ 高齢福祉課(清洲庁舎)

ARCO清洲 休館のお知らせ

館内の施設設備点検のため、次の期間が休館となります。

利用者の皆様には、大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

期 間

10月26日(月)～11月2日(月)



■問合せ ARCO清洲
☎052-409-8181

マイナンバー(社会保障・税番号制度)が始まります④

☆覚えておきたい4つのこと☆ **4つめ 個人番号カード受取** **無料です!**

平成28年1月以降、ご本人が市町村の窓口で受取れます。

受取の際、①大切に保管していた「通知カード」

②申請後に届く「交付通知書(はがき)」

③運転免許証などの「本人確認書類」

をお持ちください。※住基カードをお持ちの方は、返却が必要です。



マイナンバー
「通知カード」の
送付について

「通知カード」は、10月中旬以降に簡易書留(転送不要)にて、順次、住民票の世帯ごとに郵送で送付します。

なお、「通知カード」の送付期間は、10月中旬から12月になります。お手元に届くまでに多少時間がかかりますが、現在お住まいの場所と住民票の住所が同一であれば、確実に受取ることができます。

「通知カード」に
記載されている内容に
変更がある方へ

「通知カード」に記載されている住所や氏名に変更が生じた場合は、市民課(本庁舎、西枇杷島支所、清洲支所又は春日支所までカードをご持参し、変更の手続きをしてください。

問合せ 市民課(本庁舎)

市民記者がゆく! まちなかWatch 5

市民記者 横井 秀則

阿原ブロックコミュニティ主催による恒例の盆踊りが、7月25日に開催されました。私も阿原ブロックの役員として、盆踊りのお手伝いに行ってきました。

今年一番の猛暑の中、オープニングは子ども太鼓の演奏。総勢22名による太鼓の音色が喜れゆく夕空に響きます。私もしばらくの間、作業の手を止めて聞き入っていました。



子ども太鼓の様子

盆踊りが始まり、「清須音頭」が流れてくると、来場者の皆さんはこぞって輪の中へ。踊りの会のメンバーが中心となり、子どもからお年寄りの方までひとつの輪とな

り、会場は大いに盛り上がりました。来場者は1000人を超え、大変な賑わいの中、加藤市長が来場されると、さらに盛り上がりました。

今回、私も盆踊りに参加し、大きな行事を円滑に進めるには、いろいろな方々のサポートが必要であると感じました。阿原コミュニティでは、各団体総勢130人の協力があり、事故もなく無事開催

することができました。阿原地区は、若い人たちも多く、活気のあるまちで、住民がひとつとなり、安心安全な住みやすい地域を目指して、活動を進めていきます。



盆踊りに参加された阿原ブロックの皆さん

行政ニュース

夢広場はるひ

保健だより

教室・講座

児童・子育てだより

フォトダイアリー

インフォメーション